

秋の深まりの中で

校長 有島愛郎



今月中旬のことです。外靴に履き替えようと玄関に向かってしていると、一陣の風とともにふわっと甘い匂いに包まれ、優しい気分になりました。もしやと思い、外に目を向けると、予想通り、そこには金木犀の花が咲いていました。コスモスが秋を代表する花ならば、匂いで秋を代表する花は金木犀ではないかと思えます。

匂いで秋を代表する花は金木犀ではないかと思えます。

ところで、秋は四季の中でもとりわけ歓迎されているからでしょうか、勉強の秋、読書の秋、収穫の秋、食欲の秋など数多く秋を使ったことばがあります。校長室では特に文化の秋を感じます。朝、昼、放課後と生徒の爽やかな歌声や軽快な楽器の音が聞こえてくるからです。また、文化祭学級劇での元気な台詞も聞こえてきます。そして、市の英語発表会に向けた流暢な英語の暗唱も聞こえてきます。学校にいと文化の秋、最盛期だなと感じます。さらに、11月の竜宮フェスタに向け、夕刻は長浜の伝統芸能である波濤太鼓の腹を突くような音が体育館から響いてきます。青瀬では、青瀬ヤンハの練習がはじまっています。地域も含めて文化の秋ですね。

さて、先月保護者の皆様へお願いしていました徒歩通学の件ですが、皆様方のご理解とご協力により、確実に徒歩通学生が増えました。ありがとうございました。先日行われた生徒会役員選挙でも、ほとんどの立候補者が危機感を感じていたのでしょうか。「伝統の徒歩通学が崩れてきている。あいさつもそうだ。この伝統を私はしっかり守り続けていきたい。」と熱く語っていました。現在、生徒会活動として「徒歩通学をしよう」を掲げ、具体策として「各学級、徒歩登校確認一覧表を作り記録しよう」に取り組んでいます。2週間ほど経過しましたが、怪我や体調不良を除き全員が徒歩登校する状況となりました。笑顔で楽しそうに語り合いながら登校する姿が多く見られるようになりました。微笑ましい海星中生徒らしい登校風景が見られるようになりほっとしています。今後とも徒歩通学への保護者の皆様のご理解とご協力の程よろしくお願いたします。



最後に、穫れたての新米に舌鼓し、夜の帳にスズムシの音が響き渡る環境の下勉強に励み、秋を十分に満喫しながら身も心も大きく育ててほしいと願っています。

芸術鑑賞会

劇団道化による『知覧・青春～アイ・アム・ヒア～』の鑑賞会を実施しました。「人間の滑稽さ・素晴らしさ」「戦争の悲しさ」を考えさせられる青春物語でした。

生徒は劇団員の軽快な口調と動きによる演技に魅了され、あつという間の100分間に感じたようです。また、演劇の途中に2年生や本校職員が入り、劇団員に劣らない迫真の演技で会場を盛り上げました。出演した生徒は「劇団の方から教わった事を文化祭の劇で生かしたい」と話していました。文化祭を前に、鑑賞出来たことは生徒にとって大変参考となり、芸術の秋に相応しい鑑賞会になりました。

生徒は劇団員の軽快な口調と動きによる演技に魅了され、あつという間の100分間に感じたようです。また、演劇の途中に2年生や本校職員が入り、劇団員に劣らない迫真の演技で会場を盛り上げました。出演した生徒は「劇団の方から教わった事を文化祭の劇で生かしたい」と話していました。文化祭を前に、鑑賞出来たことは生徒にとって大変参考となり、芸術の秋に相応しい鑑賞会になりました。

<生徒の感想>

○ 私はこの演劇を通して、戦争がどれだけ悲しいことなのか改めて、学ぶことができました。戦争がおこらない世界になってほしいです。

○ 私は初めて劇団による演劇を鑑賞しました。すべてに感情がこめられ、とても感動しました。文化祭では役に足りなくて、観客に楽しんでもらいたいと思いました。



市英語発表会

国際交流センターにおいて、市内14校の生徒が集い、中学校英語発表会が開催されました。出場した生徒は昼休みや放課後に徳重教諭とマイケルALTの指導のもと、発音やアクセント、それにジェスチャーなど一生懸命に練習に励み、本番に臨みました。大きな会場での発表にとっても緊張した様子でしたが、小規模校からの出場とは思えないほどの堂々とした発表ぶりであり、見事入賞することができました。徳重さん(2年)中川さん(3年)は2年連続の学校代表となりました。また、英語の発表は文化祭でも披露されます。



<市英語発表会出場者>

- 1年 大田夏美・戸田奈々美(対話文暗唱)【最優秀賞】
- 2年 徳重佑風(暗唱)【優秀賞】
- 3年 中川歩(スピーチ)【優良賞】

生徒会役員決定

生徒会役員選挙に1年生2名、2年生6名が立候補しました。8日(土)はその立会演説会があり、それぞれが自分の思いを力強く語っていました。投票の結果は上表の通りです。生徒会長に選出された高山さんは「海星中の伝統をしっかり受け継ぎ、特にあいさつ・徒歩通学に力を入れたい」と抱負を述べていました。海星中の生徒会に新たな風を吹かしてくれると期待しています。

生徒会役員	
会長	高山花音
副会長	田原優
書記	戸田奈々美

なかよし音楽会

鹿島・下甕地域の5校の各学校が海星中へ集まり、音楽会を開催しました。

小学生は元気な歌声を、中学生は見事なハーモニーを会場全体に響かせました。海星中合奏のパート別に演奏されるパフォーマンスを小学生は食い入るように見つめていました。また、海星中・海陽中合同で「手紙」を合唱しました。開会式前の10分程度の声合わせでしたが、気持ちのこもった歌声を披露しました。講師の先生から「音や絆は見えないけど、確実にそこに存在しています。これからも交流を続けてほしい」と講評をいただきました。また、保護者の感想には「中学生の合同合唱は小学生の憧れになったことでしょうか。感動しました。来年も楽しみにしています。」とうれしい言葉がありました。音楽を通して、豊かな情操を養う実りある一日となりました。



小中一貫教育の取組

10月4日(火)に鹿島・長浜小学校の5・6年生と中学1年生合同の交流学习を行いました。今年度は『下甕島の変遷』をテーマに壁新聞を作成してきました。文化祭にて、その内容を小学生と合同で発表します。また、壁新聞は文化祭終了後には長浜港に掲示する予定にしていますので、是非ご覧ください。



地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日(火)～11月7日(月)までの間を自由参観と設定しています。いつでも・何度でも学校へ来校していただき、日頃の学校での様子をご覧ください。なお、詳細につきましては別紙にて案内しています。